

■カラー舗装：交差点部のカラー舗装

	愛知県	新潟県新潟市
事例写真	<p>①県道 荒井大草線 桃花台センター(案内看板) ②県道 荒井大草線 桃花台センター(注意喚起)</p> <p>③県道 荒井大草線 桃花台センター(路面標示) ④県道 荒井大草線 桃花台センター(路面標示)</p>	
概要	<p>路線名：一般県道 荒井大草線 道路の種類：県道 道路管理者：愛知県 撮影日：平成21年3月5日 コメント：桃花台センター交差点は、右折時、出会い頭、横断歩行者事故が多発している。</p> <p>①右折レーンが分離しており、中央分離帯に交差点構造を示した案内板を設置。 ②夜間に目立たせるため、注意喚起標示板を反射材にするとともに、蛍光色を採用。 ③右折車両の軌跡を安定化させるため、右折停止線まで路面標示を設置。 ④愛知県が管理する道路上の危険箇所について、多発事故類型毎に、路面標示の設置要領を標準化。</p>	<p>道路の種類：一般道路 所在地：新潟県新潟市 コメント：横断歩道部の高さを歩道とあわせ、スムーズ横断としている。 横断歩道部をカラー舗装化し、注意喚起を図っている。</p>

	愛知県田原市	東京都大田区
事例写真		<p>①空港入口部 ②ターミナル入り口部</p> <p>③ターミナル前 ④首都高入口部</p>
概要	<p>路線名：国道259号 道路の種類：一般道路 所在地：愛知県田原市赤石 他 撮影日：平成22年8月20日 コメント：交差点部において、左直車線「赤色」、右折車線「青色」、右折導流路「赤色」で着色。 愛知県で最近多くみられる。 かなり目立つ。</p>	<p>道路の種類：その他（空港内道路） 道路管理者：国（航空局） 所在地：東京都大田区 羽田空港 撮影日：平成18年1月10日 コメント：案内する地名が多く、分合流が連続する羽田空港内の道路において、色等を用いた案内誘導を実施</p> <p>①空港入口部の大型看板で現在地と2つのターミナルとの関係を案内 ②ターミナル入口の標識で出発・到着・駐車場を案内（駐車場については、満空情報も案内） ③構内道路全体において循環できる車線をカラーで表示し、迷走車両を誘導 ④首都高入口を緑色のカラー舗装で案内（誤進入を防止）</p>

	沖縄県那覇市	佐賀県鳥栖市
事例写真	<p>空港交差点</p> 	<p>①九州自動車道下り～長崎道(案内標識+路面) ②九州自動車道下り～長崎道(大型看板)</p>  <p>③九州自動車道下り～長崎道(補助看板) ④大分道下り(案内標識+路面)</p> 
概要	<p>路線名：国道332号 道路の種類：国道 道路管理者：国（航空局） 所在地：沖縄県 那覇空港 撮影日：平成21年12月2日 コメント：那覇空港では、出発口と到着口が2段の立体構造のターミナルとなっており、出発・到着口分流部において、標識と路面表示・カラー舗装を用いた案内誘導を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ターミナル入口の標識で出発・到着・駐車場を案内 ② 案内標識カラー化と路面のカラー舗装による安全対策で迷走車両を誘導 ③ 沖縄ブロック道路標識適正化委員会にて道路案内標識を活用した交通安全対策についてマニュアルを作成 	<p>路線名：九州自動車道 道路の種類：高速自動車道 道路管理者：NEXCO 撮影日：平成21年6月2日 コメント：鳥栖ジャンクションは、クローバー型の複雑なJCTとなっており、色等を用いた案内誘導を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 案内標識内の目的地に色枠を付け、さらに帯状のカラー舗装により走行車線を案内 ② 鳥栖JCT 2km手前では、大型看板の色により方面を案内 ③ 補助看板で色により行き先の走行車線を案内していることを周知 ④ 案内標識内の目的地に色枠を付け、さらに帯状のカラー舗装により走行車線を案内

	福岡県福岡市	長野県須坂市
事例写真	<p>①天神方向(案内標識、路面) ②案内標識</p>  <p>③路面</p> 	
概要	<p>路線名：国道202号 道路の種類：国道 道路管理者：国（福岡国道事務所） 撮影日：平成21年6月1日 コメント：・国道202号博多駅前10号線交差点では、国道と市道との分岐をわかりやすくするため、色等を用いた案内誘導を実施 ・案内標識、路面の着色をあわせることで、色により走行車線を案内 ・天神(国道202号)方面の案内標識および路面色を青色、博多駅(市道)方面は赤色で案内誘導</p>	<p>路線名：市道野辺大明神線、市道常盤町下八町線、市道米持東中学線 道路の種類：市道 道路管理者：長野県須坂市 所在地：長野県須坂市野辺町 撮影日：平成27年11月12日 コメント：ラウンドアバウトにおける環状交差点の規制標識や警戒標識の設置状況、カラー舗装や「ゆずれ」など法定外の路面標示を設置。 環道内は5cmの段差を設けたエプロンを設置し、環道内のショートカットを防いでいる。また、自転車用の走行位置を明示する法定外標示を設置している。</p>